

地域で若者のこころを どう救うのか

～「にも包括」^{※1}における精神科早期介入～

講演 講師

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部 部長 藤井 千代 先生

藤井先生は、地域精神科医療保健福祉についての政策医療について研究する第一線で活躍される一方、精神科臨床でも精神科医師として活躍されており、若者の地域精神保健福祉についてご講演いただきます。シンポジストには行政・教育・精神保健でご活躍される方をお招きし、三重県の若者のこころの支援についてディスカッションを行います。

シンポジウム

座長:三重県立こころの医療センター 院長 森川 将行

指定発言者:藤井 千代氏

シンポジスト

多気町こども課 主査(社会福祉士) 木屋 秀斗氏

三重県伊勢保健所 保健衛生室 地域保健課 主査 山川 秀美氏

三重県教育委員会事務局 生徒指導課 充指導主事 出口 雄一氏

日時

2024年
12月25日(水)
14:00~16:30(受付13:30~)

会場

三重県総合文化センター
レセプションルーム

対象

教育・保健・医療・
福祉・行政関係者

定員

先着100名

参加費
無料

QRコードからお申込みください

(氏名・電話番号・メールアドレス・所属・役職・職種の入力をお願いします。)

締め切り:2024年12月20日(金)

定員:100名(※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。)



●ご不明な点は電話又はメールでお問い合わせ下さい

【事務局】 三重県立こころの医療センター ユース・メンタルサポートセンターMIE(濱・生駒)

電話:059-235-2125(代表) e-mail:kokoroms01@pref.mie.lg.jp

※1「にも包括」とは、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の略称で、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療・障害福祉・介護・住まい、社会参加(就労など)、地域の助け合い、普及啓発(教育など)が包括的に確保されたシステムのことであり、地域共生社会の実現に向かっていく上で欠かせないものとされています。

主催:三重県立こころの医療センター